

高校生の感性、地域に対する考え方を知りたい  
おとなの方、自分の将来像・やりたいことを立  
ち返って考えたい、同世代とのつながりを増や  
したい高校生の方におすすめです。



**第1部 話題提供**

**第2部 トークセッション**



ファシリテーター

**手島** てしま けい  
**慧さん**

一般社団法人ONE TOHOKU HUB  
[代表理事/CEO]



ゲストスピーカー

**上野** うえの まりほ  
**莉歩さん**

cafe&HASH BA「わたしの素ペース」  
[オーナー]



ゲストスピーカー

**市川** いちかわ ひろや  
**広也さん**

株式会社イチカワファーム  
[代表取締役]

**持ち物 スマートフォン**

※トークセッションで使います。お持ちでない方は  
申込時にお知らせください。

# はちのへ 未来 トーク



2025 **12/13** 土曜日

13:30 ~ 16:30

 八戸ポータルミュージアム  
**はっち 1階**  
はっちひろば

下記のいずれかの方法で  
お申し込みください。

**電話** 0178-43-9207

**FAX** 0178-47-1485

**メール** renkei@city.  
hachinohe.aomori.jp

**申込みフォーム**



お申し込み・お問い合わせ

八戸市 市民連携推進課  
(市民協働グループ)

## 第1部

## 話題提供



ファシリテーターやゲストスピーカーから、現在取り組んでいる活動や仕事の内容、そしてご自身の経験を踏まえた「**地元・八戸圏域への思い**」を語っていただきます。

## 第2部

## トークセッション



高校生が「自分や地域の未来」について自由に考え、**実現したいアイデアを発表!**おとなの皆さんには、ご自身の経験を活かして、アイデアへの感想やアドバイスをいただきます。

1989年生まれ。仙台市出身、立命館大学法学部卒業。震災を機に「仙台・東北をもっと面白い地域にしたい」との想いで、JTBに入社。仙台支店配属後、東北エリアの地域活性化事業(まちづくり、賑わい創出、産学官連携)に長年携わり、その後本社にて全国の地域活性化・まちづくりを推進。「人々の交流を通じて、心豊かな暮らしを仙台でつくる」をビジョンに掲げて、2022年に一般社団法人「ONE TOHOKU HUB」を設立。2024年にJTBを退職し、法人活動に専念。仙台市の事業の評価・点検や磨き上げに向けた市民参加型のワークショップ「みんなのまちづくりフォーラム」にて各グループワークのファシリテーションを担うなど、行政との協力実績を数多く持つ。2017～2019年東北大学課題解決型講義(全学部一般教養科目)講師。2020年～仙台市まちづくり専門アドバイザー。2022～2024年仙台市都市計画審議会市民委員 など

ファシリテーター



**手島** てしま けい  
**慧さん**

一般社団法人ONE TOHOKU HUB  
[代表理事/CEO]

ゲストスピーカー



**上野** うえの まりほ  
**莉歩さん**

cafe&HASH BA「わたしの素ペース」  
[オーナー]

階上町出身。2019年凸版印刷株式会社に入社。2022年福島県葛尾村に移住。地域づくり団体「一般社団法人葛力創造舎」に勤務し、イベント運営や広報を経験。退職後は空きトレーラーハウスを活用しセレクトブックカフェ『ヒトナリ』を運営。2023年～現在 フリーランスとして独立し、リモートワークをしながら埼玉と階上町の二拠点生活を送る。地元にも熱量のある人達はいのに、それがアウトプットできる場がないことを受け、若者から地域の方まで誰もが集まれ、まちの人たちがシビックプライド(=町民の誇り)を持てる新しい拠点として、元味噌蔵を購入・改装し、2024年「わたしの素ペース」をオープン。現在は階上町地域おこし協力隊として、町内の空き家・空き地の利活用を進める「エリアリノベーション」の推進に取り組む。

ゲストスピーカー



**市川** いちかわ ひろや  
**広也さん**

株式会社イチカワファーム  
[代表取締役]

八戸市出身。東京で就職後、家業を継ぐため2011年にUターン就農。市川地区の牛舎にて約1200頭の牛を肥育。「子どもたちが県外で、地元の魅力の一つとして説明できるようなコンテンツを作りたい」という思いで、先代から引き継いだ目標であった自家肥育によるプライベートブランド牛「毬姫牛」立ち上げへの挑戦を決意。毬姫牛の認知度が地域内外で高まる中で、畜産のイメージを変えて担い手を育成することでも地域に還元したいという思いから、テレビ出演や学校給食への食材提供・食育授業、社会科見学・職業体験受け入れ等にも積極的に取り組む。

令和6年度に参加してくれた**高校生の感想**

- 安定した仕事を選ぶのではなく、自分の心が動かされた、興味を持ってやりたいと思える仕事をした方がいいというお話に共感!!
- ファシリテーターやゲストスピーカーのみなさんが共通して「チャレンジすることの大切さ」を感じているのが印象的だった。
- 「八戸の魅力は何か」「どうやって伝えるか」「もっと知ってもらうにはどうすればいいか」という話がとても面白かった。

## 参加申込書

|           |         |
|-----------|---------|
| お名前(ふりがな) |         |
| 学年または年齢   | 学校または所属 |
| 電話番号      |         |
| メールアドレス   |         |

下記のいずれかの方法で  
お申し込みください。

電話 0178-43-9207

FAX 0178-47-1485

メール renkei@city.hachinohe.aomori.jp

申込みフォーム



お申し込み・お問い合わせ

八戸市 市民連携推進課(市民協働グループ)